

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

令和5年度病害虫防除情報第4号

県内の施設野菜におけるヒラズハナアザミウマ、タバココナジラミについて、各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

施設野菜におけるヒラズハナアザミウマ、タバココナジラミの発生が増加しています。今後の発生に注意し、適切な防除を行いましょう。

- 1 作物名 施設野菜（冬春きゅうり、冬春ピーマン、冬春トマト）
- 2 病害虫名 ヒラズハナアザミウマ
タバココナジラミ

3 発生状況（経過）

(1) ヒラズハナアザミウマ

11月中旬に実施した巡回調査において、冬春ピーマンでのヒラズハナアザミウマの発生面積率は平年よりやや多、発生程度は平年より多であった（図1～2）。

冬春ピーマン（多）

発生面積率：81.8%（平年55.8%、前年75.0%） 平年よりやや多
10花当たり虫数：29.4頭（平年11.8頭、前年27.7頭） 平年より多

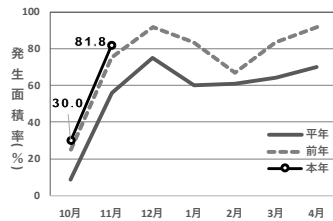


図1 発生面積率の推移

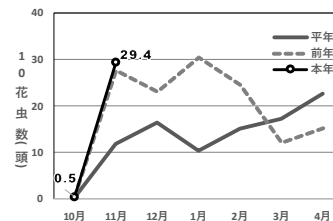


図2 10花当たり虫数の推移

(2) タバココナジラミ

11月中旬に実施した巡回調査において、施設野菜各作物でのタバココナジラミの発生面積率は平年より多、発生程度は平年よりやや多であった（図3～8）。

冬春キュウリ（やや多）

発生面積率：75.0%（平年43.1%、前年50.0%） 平年より多
100葉当たり虫数：2.8頭（平年2.1頭、前年5.1頭） 平年よりやや多

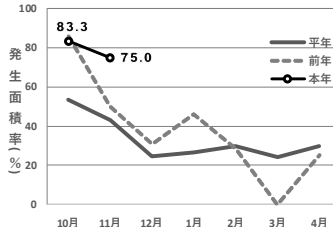


図3 発生面積率の推移

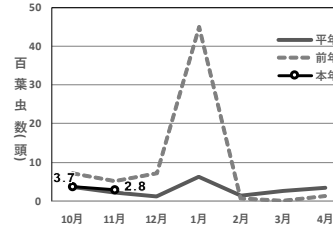


図4 100葉当たり虫数の推移

冬春ピーマン（多）

発生面積率：90.9%（平年59.9%、前年75.0%） 平年より多
100葉当たり虫数：10.9頭（平年7.6頭、前年9.2頭） 平年よりやや多

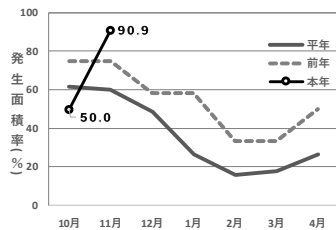


図5 発生面積率の推移

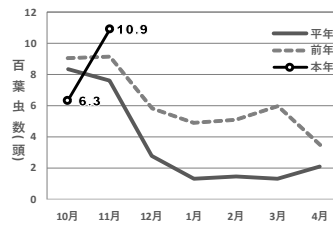


図6 100葉当たり虫数の推移

冬春トマト（やや多）

発生面積率：90.0%（平年57.0%、前年90.0%）

100葉当たり虫数：8.6頭（平年5.2頭、前年6.2頭）

平年より多

平年よりやや多

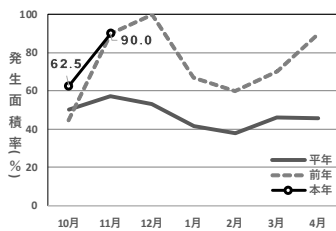


図7 発生面積率の推移

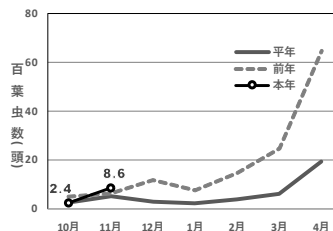


図8 100葉当たり虫数の推移

4 防除上の注意

（共通事項）

- (1) 施設内およびほ場周辺の雑草は生息・増殖場所となるので、除草を徹底する。
- (2) 多発すると防除が困難になるため、低密度のうちに防除を実施する。
- (3) 成虫の捕殺による密度抑制および発生状況の把握を目的に、施設内に有色粘着板を設置する。
- (4) 両虫ともに、薬剤感受性の低下が報告されるなど、薬剤の効果は、ほ場によって異なる場合があるため、有効な薬剤を選定し、薬剤散布後は防除効果に注意を払い、必要に応じて適宜追加散布を実施する。
- (5) 有効な薬剤に対する抵抗性の発達を回避する観点から、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を心がける。
- (6) 天敵を導入しているほ場では、天敵に影響の小さい薬剤を選定する。

（ヒラズハナアザミウマ）

- (1) 主に花内部に生息し、ピーマン黄化えそ病の原因となるトマト黄化えそウイルス（TSWV）を媒介するため、野外からの侵入および施設内での増殖を防ぐ。
- (2) ピーマンの花数が減少する時期が防除適期となるので、時期を逃さず、防除の徹底を図る。
- (3) 薬剤防除は薬液が花の内部にしっかり付着するように行う。また、花粉が薬液をはじくことから、薬剤の付着性を高めるために、乳剤以外は展着剤を加用する。

（タバコナジラミ）

- (1) 各種ウイルスを媒介するため（表1）、施設内で増殖しないよう防除を徹底する。
- (2) 下位葉は生息・増殖場所となりやすいため、薬剤散布による防除とともに、不要な葉の除去を徹底することで密度低下を図る。
- (3) 抵抗性発達の可能性が低い微生物農薬や、物理的に窒息死させる気門封鎖剤を防除体系に組み込む。
- (4) 改植時には、周辺ハウスへのウイルス病拡散防止のため、薬剤を用いた残渣処理や施設の密閉処理を十分な期間確保して実施し、ウイルス媒介虫の死滅及びウイルス病罹病株の枯死を図る。

表1 コナジラミ類によって媒介される各作物のウイルス病

媒介虫	作物	病名	病原ウイルス名
コナジラミ類	キュウリ	退緑黄化病	CCYV（キュウリ退緑黄化ウイルス）
		黄化病	ToCV（トマト退緑ウイルス）
タバココナジラミ	トマト・ミニトマト	黄化葉巻病	TYLCV（トマト黄化葉巻ウイルス）

《連絡先》

宮崎県総合農業試験場 病害虫防除・肥料検査課
（病害虫防除・肥料検査センター） 田爪

TEL：0985-73-6670 FAX：0985-73-2127

E-mail：byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp

ホームページ：http://www.jpnpn.ne.jp/miyazaki